

「踏みしめて」第30号

～町の様子を皆様に伝えていきます～



亀澤 進

朝晩と冷え込み、治郎柿もたわわに実り、すっかり秋の様相を呈しています。秋祭りも佳境に入り、いよいよ森の祭りが到来します。今年は、ダイードリンクコが提供する「日本の祭り」の撮影が入ります。放送が楽しみです。

10月17日、来年2月に行われる森町長選挙に、村松藤雄町長が出馬を表明しました。他の候補者は今の所出てきておりませんが、何かと騒がしくなりそうです。

さて今号は、広域行政組合からの報告と、平成22年度歳入歳出決算を主にご報告いたします。

平成24年度より消防指令センターを運用

平成24年4月より、磐田市、掛川市、御前崎市、菊川市、袋井市森町広域行政組合の消防指令業務を統括する、中東遠消防指令センターが運用されることとなりました。場所は磐田市役所福田支所（旧福田町役場）の3階、4階部分を改造して設置します。

庁舎は平成15年に落成した耐震補強も万全な建物で、津波対策は国や県の第4次被害想定が出た段階で協議することになっています。

職員は、毎日・交代勤務者合わせて31名を予定していて、袋井消防管内からは、現在指令業務をしている者の中から6名が出向することとなります。

共通経費の負担比率は、磐田市32.48%、袋井市17.06%、森町4.67%、掛川市22.71%、菊川市10.06%、御前崎市13.02%となっています。

消防・救急対応の充実へ！

平成25年10月開所を目標に、袋井消防署（仮称）山梨分遣所建設事業がスタートしました。

現在の署所配置では、山梨・森町南部地区における緊急車両到着までの時間が、5分以上かかることが大きな背景となっています。また、新東名への緊急出動による人員や車両不足にも対応します。

庁舎設置の場所は、上山梨月見の里学遊館北側、敷地面積は1,200㎡程度、建物面積は500㎡程度、配備車両は高規格救急自動車1台と水槽付消防ポンプ自動車1台、配備人員は交代勤務10名を予定しています。

管轄区域は、上山梨地区、下山梨地区、宇刈地区、三川地区、今井地区の一部、園田地区の一部、飯田地区の一部となります。

旧周智高の活用

10月8日より、旧周智高校舎の工・商業実習棟及び農業実習のためのビニル温室を使用し、発達障害者向けの講座が開講されました。対象者は、県内公立校最終学年の就職を希望する生徒のうち、発達障害等により対人関係が不得手な生徒で、30人程度を15人程度の2組に分けて実施しています。開講日時は、平成23年10月8日～平成24年2月25日、毎週土曜日、9時45分～14時30分までとなっています。内容は、農業実習や陶芸実習等体験を伴う講座をとおしてコミュニケーションの機会を増やし、社会的・職業的な自立を支援していきます。

スポーツ少年団等より要望のあったグラウンドの活用については、県より5年間のみ契約が提示され、ナイターや水道施設の接続、年間の維持費、利用者の使用料等検討を重ねているところです。

平成22年度森町会計決算

平成22年度の主な事業としては、同報無線施設整備・機器購入事業、全国瞬時警報システム整備事業、国土利用計画策定業務、都市計画マスタープラン策定業務、スマートIC基本設計検討調査業務、天方城趾展望施設整備事業、役場本庁舎省エネ改修事業、子ども手当給付事業、森っ子祝い金・子ども医療費助成事業、子宮頸がん等ワクチン接種事業、学校給食拠点化施設整備事業、飯田小・宮園小・森中グラウンド整備工事、その他には、広域組合への分担金、公共下水道事業特別会計への繰り出し金等、継続、将来に向けた新規事業等々、多種多様な事業に取り組みました。

各会計収支決算 (単位：円)

会計名		歳入	歳出	差引(形式収支)
一般会計	自主財源	3,629,764,479	7,155,054,496	785,290,002
	依存財源	4,310,580,019		
特別会計	国民健康保険	2,040,972,914	1,952,861,491	88,111,423
	老人保健	1,041,343	1,041,343	0
	後期高齢者医療	169,621,942	169,124,598	497,344
	介護保険	1,574,610,253	1,573,668,693	941,560
	公共下水道事業	538,124,965	505,438,120	32,686,845
	大久保簡易水道	2,880,357	2,226,218	654,139
	三倉簡易水道	3,118,665	2,370,229	748,436
水道事業	大河内簡易水道	298,196	161,622	136,574
	3条	254,746,952	252,822,393	純利益
森町病院	4条	109,475,002	173,000,784	1,924,559
	3条	2,604,003,880	2,675,010,671	純利益
森町病院	4条	246,759,000	316,746,015	△71,006,791

※一般会計における単年度収支は、4,203万8,778円の黒字となりました。

※平成21年度の決算は、「踏みしめて第18号」に掲載されています。

※3条とは、収益的収入及び支出を表しています。

※4条とは、資本的収入及び支出を表しています。

現在高 (単位：千円)

会計		公債費	基金
普通会計	地方債	5,898,217	2,204,883
	臨時財政対策債	内2,601,885	
企業会計	森町水道事業	524,975	—
	森町病院事業	3,354,236	

※臨時財政対策債は、後年度の地方交付税で全額措置されます。

健全に推移！

平成19年度からスタートした財政健全化法。森町にあっては昨年度に引き続き健全に推移しています。

財政健全化判断比率 (単位：%)

健全化判断比率	21年度	22年度	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	—	—	14.98	20.0
②連結実質赤字比率	—	—	19.98	35.0
③実質公債費比率	14.6	12.8	25.0	35.0
④将来負担比率	88.6	54.2	350.0	—

※実質赤字比率と連結赤字比率は赤字になっておらず、良好です。実質公債費比率も将来負担比率も、早期健全化基準より下回っているため良好です。特別会計及び企業会計における経営健全化判断も、資金不足が無く良好です。